

第七十回帝國議會
衆議院

一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲特別會計ヨリ爲ス繰入金ニ關スル
法律案外二件委員會會議錄(速記)第十六回

會議

昭和十二年三月二十六日(金曜日)午後三時
四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木暮武太夫君

理事渡邊玉三郎君 理事田村 秀吉君

理事佐藤謙之輔君 理事小谷 節夫君

理事片山秀太郎君

氏家 清君 松田 正一君

中村 又一君 尾崎 重美君

鈴木康太郎君 藤井 達二君

松山常次郎君 三鬼鑑太郎君

塚本 重藏君

三月二十四日委員服部敦一君辭任ニ付其ノ
補闕トシテ升田憲元君ヲ議長ニ於テ選定セ
リ

同月二十五日委員金井正夫君辭任ニ付其ノ
補闕トシテ三鬼鑑太郎君ヲ議長ニ於テ選定
セリ

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 結城豐太郎君
兼拓務大臣

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 賀屋 興宣君

大藏省理財局長 關原 忠三君

大藏省銀行局長 和田 正彦君

大藏書記官 谷口 恒二君

大藏書記官 木内 四郎君

專賣局長官 荒井誠一郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

會計検査院法中改正法律案(政府提出)

日本銀行金買入法中改正法律案(政府提
出)

昭和十二年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツ
ル爲公債追加發行ニ關スル法律案(政府
提出)

神戶商業大學移轉改築費ニ充用シタル金
額ノ補填ニ關スル法律案(政府提出)

○木暮委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、本
日ノ大體ノ豫定ヲ理事ノ方ト御相談シタ經
過ヲ申上ゲテ、委員諸君ノ御諒承ヲ求メタ
イト思ヒマス、本日ノ議事ノ進メ方ハ、會
計検査院法中改正法律案、日本銀行金買入

法中改正法律案、昭和十二年度一般會計歲

出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル

法律案、神戶商業大學移轉改築費ニ充用シ

タル金額ノ補填ニ關スル法律案、此四案ノ

質疑ヲ今日終リマシテ、本日ノ中ニ採決ヲ

シ、決定ヲシマシテ、本會議ヘ之ヲ移シテ

報告ヲシタイ、斯ウ云フコトニ進メタイト

云フ風ニ、理事ノ方々トノ御相談デハ、大

體御諒解ハ得マシタノデスガ、皆サン御異

議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○木暮委員長 御異議ナキモノトシテ、只
今委員長ガ申上ゲマシタ通りニ進メタイト
思ヒマス、尙ホ時間ノ都合ニ依リマシテ、

會議後直チニ、未ダ決定ヲ見マセヌ問題ニ
付キマシテモ、御相談ト云フカ、懇談會デ

モ開イテ見タイト云フヤウナ御意向モ、理
事ノ方ニアルヤウデアリマスカラ、是ハ一
ツ其時ノ情勢ニ依ルコト、シ、委員長ニ御
委セ願ヒタイト思ヒマス、ソレデハ質問ニ
入リマス——松田君

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

恩給法中改正法律案(政府提出)
會計検査院法中改正法律案(政府提出)
日本銀行金買入法中改正法律案(政府提出)
昭和十二年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲
公債追加發行ニ關スル法律案(政府提出)
神戶商業大學移轉改築費ニ充用シタル金額ノ
補填ニ關スル法律案(政府提出)

○松田委員

私ハ社債金利ノ點ニ付テ、幾
ラカ質問モ致シタイ考デ居リマシタノデス
ガ、大體ハモウ前ノ公債發行ノ案ニ依リマ
シテ、委員長カラ本會議ニ於テソレノ御
報告モアッタノデアリマス、ソレデ此點ノ質
問應答ヲ續ケマスレバ、段々ト時間ヲ取ル
ダケデアリマシテ、何遍繰返シテモ同ジヤ
ウナ結果ニナルト思ヒマスノデ、唯最近現
ハレタ實際ノ事情ニ付テ、大藏省當局ノ御
意見ヲ伺ッテ置キタイ、ヤハリ公債ノ信用維
持ノ問題デアリマス、三月ハ相當政府ノ拂
出金モ多イヤウニ聞イテ居リマス、ソレカ
ラ公債ノ利息ノ支拂、期末デアルダケニ大
分市場ニ出ス金ガ多イヤウニ聞イテ居リマ
ス、然ルニ「コール」ノ日歩ハ水準ヲ超エ
テ、ヤハリ高い、月末ニナレバ、時ニ依ッテ
ハ一錢ヲ唱ヘルカモ知レヌト言ッテ居ル、斯
ウ云フコトハ自然ノ勢デハナイヤウニ思ヒ
マスガ、是等ニ對スル原因ハ大藏省ニ於テ
ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマスカ
○賀屋政府委員 短期ノ金利ハ相當高い狀

態デアルト云フコトハ、御話ノ通りデアリマスガ、其原因ハ種々御話ニモ出マシタヤウニ、色々ノ民間ノ資金ノ需要ガ、昨年ノ秋ヨリ相當繁忙デアリマス、ソレニ昨今ハ株式ノ取組モ相當増加致シテ居リマス、是等ノ關係カラ一時的ニ引緊リヲ見タ、大體斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス

○松田委員 丁度大臣が見エマシタカラ、大臣ニ御尋シマスガ、政府ノ支拂出シノ金ガ、三月ニハ相當餘計ニアル、公債ノ利息モ本月ハ支拂フ、相當市場ニ金ガ出テ行クニモ拘ラズ「コール」ノ日歩ガ段々高クナッテ來ルヤウデアリマス、是ハドウ云フ譯デスウシテ高クナッテ行クカト云フコト、ソレカラ昭和十一年度ノ終リノ公債ノ發行ガ、目前ニ迫ッテ居ル、茲ニ差シテ昭和十二年度ノ豫算カラ出テ來ル公債ガ、九億六千萬圓バカリ發行セナケレバナラス、是ガ議會ニ掛ッテ居ル、ソレノミナラズ茲數年ノ間ト云フモノハ、十億圓ニ近イ公債ヲ發行シナケレバナラス、斯ウ云フ矢先ニ昨日三分五厘ノ公債ガ、發行價格ヲ割ッテ居ル、斯ウ云フ風ノ事實ニナッテ來テ居ルコトハ、一體私共カラ云フト、公債ノ信用ト云フモノガナイノデナカラウカ、今ニシテ此公債ノ信用ガナイモノト致シマスレバ、大臣ハドウ云フ

ヤウニ是ガ消化ヲ圖ル考デアルカ、ソレニ對スル御答辯ヲ願ヒタイ

○結城國務大臣 月末ニナッテ「コール」ガ

高クナッタト云フコトニ對スル御質問ノヤウデアリマスガ、是ハマア例月サウデアリマスガ、ソレト今回ハ年度末ト云フ關係モ入ルシ、ソレト產業界方面ニモ、銀行ノ資本ガ相當ニ注入サレツ、アリマス、株式市場ノ盛デアル爲ニ、其方面ニ吸收サレル金モ多イグラウト思ヒマス、旁、何時モヨリハ、少シ高クナッテ居ルヤウデアリマス、ソレカラ公債ノ市價ガ少シ下ッタデハナイカ、將來ノコトガ案ジラレルト云フ御話デアリマスガ、ヤハリ銀行ノ手許ガ金ガ要ル爲ニ、多少ハ賣リニ出シタモノナドモアルグラウト思ヒマス、サウ云フ風ナ關係カラ、又株式ノ高イノニ對シテ公債ノ方ガ幾ラカ賣ラレテ居ルヤウナ氣味モアッテ、少シ弱イノデハナカラウカト思ヒマスガ、是ハ一時的ノコトデアラウト思ヒマス、サウ御心配ニナル程ノコトハナカラウト思ヒマス

○松田委員 一時的デアラウト私共モ思ヒマス、假ニ一時的デモ斯ウ云フ現象ハ、喜ブベキコトデハナイト思フ、是ハ大臣モ御認メニナリマスカドウカ

○結城國務大臣 ソレハ喜ブベキコトデハ

アリマセヌ

○松田委員 然ラバ斯ウ云フ喜ブベキコト

デナイ現象ガ、今現レテ居ルモノト致シマスナラバ、將來之ニ對スル不安ノ念ガ起ルト云フコトハ、當然デヤナイカト思フノデアリマス、一時的ダカラ、マア大シタコトハナイダラウト斯ウ言ハレル、私共ガ考ヘマスルニ假ニ、斯ウ云フ場合ガアッタ直グニ日本銀行ガ出動シタリ、預金部ガ出動シタリシテヤルコトハ、其價格ヲ維持スル上ニハ成程必要デアリマセウ、ケレドモサウ云フコトラ度々ヤッテ參ルト云フコトニナルト、遂ニ公債ハ市場カラ輕ンゼラレルコトニナル、公債ノ市價維持ハ大體公債自力ノ信用ヲ高メテ行クニアラザレバ、ドウシテモ消化ガ困難ナヤウニ思ハレル、今デモサウデアリマスシ、將來斯ウ云フコトガ屢アルグラウト思フ、サウ云フ時ニハ日本銀行ノ發動ヲ直グニサレル、或ハ預金部ノ發動ヲ直グニサレルト云フコトハ、好マシカラザルコトノヤウニ思ヒマスガ、之ニ對スル大臣ノ御意見ハ、如何デアリマスカ、伺ヒタイ

○結城國務大臣 一時的デアルト致シマスト、サウ不安ナコトハナカラウト思ヒマス、又一時的ノ現象ニ對シテ、日本銀行其他ガ出動スルト云フヤウナコトハ、私ナカ

ラウト思ヒマスガ、ソナニ慌テ、ハ居ラスダラウト思ヒマス

○松田委員 大體結局ノ原因ハ、ヤハリ貸出

増、預金ノ殖エ方ガ少イコガト原因シテ居ルノデハナカラウカト思ハレマス、ソレデアリマスカラ、ヤハリ預金ヲ殖ヤシテ行クト云フコトガ、消化ノ上カラ見ルト一番肝腎ナコトデナカラウカト思ハレル、ソレデ預金ニ對スル大藏省ノ御考ヲ承ッテ置キタイノデスガ、三千圓位ノ銀行預金デアリマスガ、是ハ個人ノ預金ト致シマシテ、三千圓位ハ先ヅ個人ノ一家ノ生活費ノ準備金トデモ見ルベキ金額デヤナイカト思フ、ソレニ税金ガ課ッテ居リマスガ、斯ウ云フモノハ一家ノ事情カラ考ヘテ、一家維持ノ必要準備金ト云フヤウナ意味ニ御解釋ニナルトスルナラバ、コンナモノニ對スル税金ヲ免除スル御考ハナイカ、是ハヤハリ又預金ノ高ニ影響シテ來ル一ツノ原因デヤナイカト思ハレマス、問題ハ小サイケレドモ、先ヅ大藏省トシテノ御腹ヲ、一遍御同致シテ置キタイ

○結城國務大臣 能ク研究シテ見マセウ

○松田委員 一兩日前株ガバカニ下ッタ、一時ニ約二十圓バカリ下ッテ、ソレニ連レラレテ一般株式ガ下落致シテ居ルノデアリマ

ス、其原因ヲ見ルト成程一通リデハナイ、ケレドモ大體ノ原因ハ大キナ株式商店ガ

——業界デハ御辭儀ヲスルト申シマスガ、

是ハ大藏大臣モ御承知デアリマセウ、是ハ

詰リ參ッタト云フコトデ、結局店ヲ閉メタ、

其影響ガア、シタヤウナ現象ヲ齎シタヤウ

ニ聞イテ居リマスガ、是ト云フノモ、此前

ニ御伺致シマシタ如ク、實際受渡ニ對スル

空ノ賣買ト申シマスルカ、サウ云フヤウナ

コトガ多ク行ハレテ居ッテ、ソレガ爲ニヤッ

テ居ルコトガ一ツノ賭博類似ノコトヲヤッ

テ居ル、サウ云フヤウナコトデ、御承知ノ

刑法上カラ申シマス云フト、僅カナ金ヲ

出シテ時節柄一寸道樂ニヤッタコトデモ、賭

博トシテ罰シテ居ル、近頃ハ非現行デモ罰

スルヤウニナッテ居ル、是ハ宜イコト、ハ思

ヒマセヌガ、之ニ對スル法律上ノ立法ノ精

神ハ、賭博ヲ罰スル外ニ意味ガアッテ、罰シ

テ居ルノデアリマスカラ、惡イトハ申シマ

セヌガ、ア、云フ些細ナコトデモ法律ガ取

締ッテ居ル以上ハ、株式界ニ慣レテ居ル所

謂玄人筋ト申シマスカ、ア、云フ人ガ株式

ノ空株ヲ弄ンデ、現株ヲ取ルバカリデナ

イ、現株ヲ渡スバカリデナイ、丁度此一兩

日前デアリマシタ、或ル一ツノ株式ニ付テ

六萬株ノ超過シタ賣買ガ行ハレテ居ッタト

聞イテ居リマスガ、斯ウ云フヤウナコトハ

ドウデスカ、將來國家非常時ニ鑑ミテ、幾

ラカ御取締ニナルヤウナ御考ガアルノカド

ウカ、之ヲ無制限ニヤッテ行クト云フコトニ

ナッタ場合ニハ、其弊害ガ色々ノ所ヘ及ン

デ行クヤウニ思フノデアリマス、之ニ對ス

ル大臣ノ御意見ハドンナモノデアリマセウ

○結城國務大臣 商工省ノ方ニ取引所制度

改善委員會ト云フモノガアリマシテ、熱心

ニ研究ヲ致シマシテ、略、成果ヲ得テ居ルノ

デアリマスガ、サウ云フ時ニ今ノヤウナ御

話ノ次第ナドニ付テハ、十分研究シテ居ル

ドラウト思ヒマス

○松田委員 其方ハ特別委員會モアルノデ

スカラ、成ベク早ク斯ウ云フコトヲ御取締

ニナルコトガ、眞面目ニ此金融界ニ對スル

色々ノ取引ガ圓滑ニ行ハレルコトニナル、

不眞面目ナコトハ一日モ早ク調整ヲシナケ

レバナナイト思ヒマス、其點ニ付テハマ

ダアリマスケレドモ、此程度デ打切ッテ置キ

マス、ソレカラ内務省ト大藏省トノ關係

ハ、地方債ニ對スル大藏省ノ干渉ト云フト

語弊ガアルカモ知レマセヌガ、其發行ニ付

テ大藏省ハ協議ニ與ッテ居ルト云フコトデ

アリマス、是ハ一體ドウ云フ御考デ、斯ウ

云フコトニナッタノデアリマセウカ、唯利廻

トカ、何トカト云フコトダケデゴザイマセ

ウカ、其外ニ理由ガアルノデゴザイマセウ

カ

○結城國務大臣 内務省デハ主トシテ地方

財政ト云フ點カラ、監督ヲ致シテ居リマ

ス、大藏省トシテハ地方債其ノモノ、又金

融市場ノ狀況、其他カラ一緒ニ監督ヲス

ル、斯ウ云フ意味合デアアルノデアリマス

○松田委員 外ノ債券ト違ヒマス、地方債

ト云フノハ、ヤハリ地方長官モ相當ノ理解

ヲサレテ、ソレデ内務省ノ方ヘ行クノデス

ガ、其場合ニ地方ノ事情ヲ餘リ御承知デヤ

ナイ大藏省ト、内務省トノ意見ガ衝突スル

ヤウナ場合ハ、地方ハ洵ニ困ル、サウ云フ

實例ガ二三アリマス、併シソレハアナタノ

時代デハナイノデアリマスカラ、過去ノコ

トハ申シマセヌガ、サウ云フ場合ニハ大體

金利トカ、金融狀況ト云フコトダケデ御相

談ニナルト云フノナラバ、是モ已ムヲ得マ

セヌガ、併シ是ハ一ツノ會社ガ社債ヲ發行

スルノトハ違ヒマシテ、地方ノ狀況ニ應ジ

テ、ヤハリ知事トカ内務省ノ方デヤルコト

デアリマスカラ、餘リ干渉ガマシイコトニ

ナルコトハ、成ベクナラバ地方ノ爲ニ大藏

省ハ御止メニナッタラドウカ、之ニ對シテ非

常ニ困ッテ居ルモノガアル、何故カト言ヒ

マス、ソレガ爲ニ大藏省ハ直ニ認メナ

イ、認メナケレバ段々期限ガ遅クナル、甚

シイモノモ中ニアリマス、其實例ハ申上ゲ

マセヌガ、外ニ御考デモアレバ別デスガ、

唯金利ノ平衡ヲ保ツトカ、金融ノ狀態ヲド

ウト言ヒマスガ、金融ノ狀態ナドハ餘リ心

配シナクテモ、地方ガ法ヲ濫ッテ來レバ、是

ガ社債ノヤウナモノト違ヒマシテ、地方民

ノ信用ヲ墜ス譯デアリマスカラ、大藏省ハ

斯ウ云フコトニ御關係ガナイガ、地方ノ

爲メデハナイカト考ヘルノデアリマスガ、

將來ニ對スル御方針ハドウデスカ

○結城國務大臣 地方財政ノコトニ付キマ

シテ、大藏省ガ見テ行カスト云フヤウナコ

トハ、是ハ到底出來ナイコトデアリマス、

地方債ハ地方財政ノ爲ニハ大キナ仕事デア

リマス、地方ノ事情ニ付テ大藏省ガ存ジテ

居ラスト云フ御言葉デアリマスガ、私共ハ

サウ云フコトニ付テハ出來ルダケ調査ヲ致

シテ居ルノデアリマス、又地方債ヲ發行致

シマスルノハ、大抵東京トカ大阪デアリマ

ス、ソレ等ノコトニ付テ相當ノ關涉ヲ持ツ

コトハ、地方財政ノ上カラヤハリ必要デア

ラウト思フノデアリマス

○木暮委員長 一寸松田君ニ御相談申上ゲ

マスガ、今貴族院ノ方カラ「アルコール」委

員會ノ採決ヲヤリタイノデ、大藏大臣ヲ要求シテ居リマス、若シ御質問ガマダ續クヤウデシタラ、一時採決ニ大藏大臣ガ行ッテ、歸ッテ來テカラ又ヤルコトニシタラ如何デスカ

○松田委員 ソレデハモウ私ハ、是デ打切ルコトニ致シマス

○本幕委員長 一寸大藏大臣ニ御尋致シマスガ、此間ノ大藏大臣ノ此委員會ニ於ケル御言明ダト、金ノ現送ハ今後我國ノ産金額ノ中カラ行ッテ、日本銀行ノ金準備ニ手ヲ著ケナイヤウナ方針ダト云フコトヲ、明瞭ニナスツノハ洵ニ結構ナコトデ、一應ハ好都合デアルト思ヒマス、併ナガラソコデ問題ニナルコトハ、今ノ年産額ノ現送ダケデ、爲替ノ維持ガ今後出來ナクナル場合ガ起リハシナイカト云フ問題ガ、アルデハナカラウカ、言葉ヲ換ヘテ申シマス、平衡資金ヤ其他ノコトニ御使ヒニナラズニ爲替統制ヲヤッテ、今度ノ年産額以內デ以テ金ヲ現送シテ、一志ニ片ヲ維持スルコト云フ御方針ダト云フコトニナリマスケレドモ、ソコデ今ノ年産額デノ金ヲ現送スルコト云フコトヲ固守スルト、今後ハ例ヘバ信用膨脹ヤ物資ノ需要ヲ抑ヘテモ、金ノ現送ヲ年産額範圍ニ限ルト云フ固イ御決心デオヤリニナル

ト云フコトヲ、御聽キシテ置ク方ガ宜イデハナカラウカト思フ、若シ年産額內ニ現送ヲ固守シテ、今ノ一志ニ片ヲ維持ヲ圖ルコトガ、絶對ニ必要デアルト云フ藏相ノ御考デアルナラバ、所謂藏相ノ御考ニナッテ居ル生産擴充ト云フコトニ、再吟味ヲ加ヘナクテハナラヌト云フ時期ガ、來ルノデハナカラウカト云フコトヲ御伺シタイ、モウ一ツハ、是ハ松山君ガ伺ッタノデアリマスガ、ハッキリシテ置ク方ガ宜イト思ヒマス、御承知ノ通り松山君ノ御質問モ、從來ノ固陋ノ重金思想カラノ御質問デナイ、惡性「インフレ」破綻ヘノ、通貨動搖ヲ阻止スル役目カラ見テ、國際危機ガ高マルニ伴レテ、正貨準備ガ必要デアルト云フ御立前カラ、金ヲ取ッテ置ク方ガ宜イデヤナイカト云フ御議論デアリマシタガ、此問題ヲ解決スルノニ今前ニ申上ゲマシタ一年ノ金ノ産額以內デ現送ヲシテ、爲替ヲ維持シテ行クト云フコトガ實行セラレテ居ル場合ハ、日本銀行ノ金準備ガ減ジナイデ済ミマスケレドモ、萬一一方デハ生産ノ擴充ヲヤル、信用ノ膨脹ヲ已ムヲ得ズ許サナケレバナラヌト云フコトニナッテ、結論ニ於テハ年産額ノ金現送デハ、貿易尻ノ決済ヲヤルノニ足リナイト云フ狀態ガ起ッテ來ルノデハナカラウカ、

ソコデ將來ハ惡性「インフレ」破綻ヘノ通貨ノ動搖ヲ阻止スル役目ノ上カラ見テモ、國際情勢ガ斯ウ云フ風ニ非常ニ緊迫ヲ高メテ行クヤウナ情勢カラ見テモ、産金獎勵ト云フコトガ兩方ノ意味カラ見テ、大變必要デハナイカ、サウスルト能ク考ヘテ見ルト結局金ヲ高ク買フト云フ所ニ、最終ノ結論ハ段々赴イテ行クヤウニモナルノデアリマスケレドモ、ソコノ所ハ將來ノコトデスカラ、見透シト申シマス、ハッキリシタコトハ申サレマイト思ヒマスケレドモ、今ノ或ル程度、生産ノ擴充トカ、信用膨脹ト云フコトニ再吟味ヲ加ヘテモ、一年ノ産金額以內デ正貨ノ現送ヲ止メルト云フ固イ御決心ノ下ニ、一志ニ片ヲ維持シテ行クト云フ立前デ御進ミニナルカト云フコトヲ御伺致シマス

○結城國務大臣 國際貿易、或ハ貿易外ノ受取勘定ト云フヤウナコトガ、ドンナ風ニ行キマス、其結果ヲ考ヘズニドンナコトヲシテモ一志ニ片ヲ維持シテ行カナケレバナラヌ、釘付ケニシナケレバナラヌト云フコトハ、考フベキデハナカラウカト私ハ思フノデアリマス、ソレヨリハヤハリ數年後ノコトマデ考ヘマシテ、物資ノ需給ニ付テ調節ヲ圖ッテ行ク、一時ハ露要ガ増シテ、

外國カラノ輸入ガ増シテモ、其内ニハ漸次減ッテ來ル、或ハ日本デ生産スルコトガ出來ルト云フヤウナコトノ需給ノ調節ニ付テ、數年後ノコトマデ考ヘテ、ソコデ計畫ヲシテ行キマセヌト、唯成行ニ任セテ居ッテハ、ドウモ斯ウ云フ歳計ノ膨脹ニ對シテ國際貸借尻ノ改善ト云フコトハ、出來ナイノデアラウト思フノデアリマシテ、ヤハリ其根本ニ付テ檢討ヲシ、施設ヲ施ス必要ガアラウト思フノデアリマス、ソレカラサウヤッデ參リマスレバ、無論日本銀行ノ正貨準備ナドニ手ヲ著ケル必要モナシ、多少ハ一時此爲替ガ弱含ミニナリマシタ所ガ、ソコ「インフレ」シヨシト云フヤウナコトノ起ル危險ハ、私ハ萬々ナカラウト思フノデアリマシテ、餘リニ議論ヲ單純ニシテ、サア此次ハ斯ウナル、通貨ガ膨脹スレバ、「インフレ」シヨシ」ガ起ルト云フヤウナ都合ニ考フベキデハナイ、ソコニハ色々ナ施設ガ講ゼラレルノデアリマスカラ、多少爲替相場ナドガ弱含ミニナリマシテモ、先ヅ私ハ日本ノ經濟力トシテ、サウ懸念スベキコトハナイト思フ、併ナガラ茲デ肝腎ナコトハ數年後ノコトマデ、物資ノ需給ニ付テ研究ヲシ計畫ヲ樹テ、生産ノ擴充ト同時ニ、調節ニ付テノ方針ヲ確立スルコトガ、私ハ

必要デハナカラウカ、サウシテ行キマスレバ一時爲替相場ガ一志二片ヲ割ルコトガアリマシテモ、ソレハモウ一時ノコトデアッデ、サウ心配スルコトハナカラウト思フノデアリマス

○中村委員 私ハ一言ダケ御質問致シタイト思ヒマス、恩給法ノ場合ニモ考ヘタ問題デアリマスガ、今朝私ハ大藏大臣ハ、利息制限法ノ改革ニ向ッテハ御意思ガナイト云フヤウナ、新聞記事ヲ見タノデアリマス、所ガ私共ガ裁判所ノ法廷ナドヲ通ジテ、常利利息制限法ノ勵行ガ如何ニ必要デアルカト云フコトヲ痛感シテ居ル者デアリマスガ、現在ノ利息制限法モ低金利ノ恩典ヲ一般民衆ニ開放セシメルト云フ立場カラ、ヨリ以上低イ利息ニ於テ其規定ヲ改革シ、ソレノ勵行ノ爲ニハ、之ニ違反シタ者ニ對シテ超過分ノ契約ハ無効デアルトカ、或ハ甚シキニ於テハ、或ル程度ノ刑罰ヲ以テ之ニ應酬スルト云フヤウナコトモ、必要カト思ヒマスガ、少クトモ現行法ノ勵行ダケハヤッテ行カナケレバ、非常ナ幸福ナル者ニ對シテハ益、此低金利ノ利益ヲ與ヘ不幸ナル者ニハ益、不利益ナル狀況ニナルト思ヒマスガ、如何デアリマセウカ

○結城國務大臣 ドウ云フコトガ新聞ニ出

テ居リマシタカ私ハ存ジマセヌガ、現行法ノ勵行ニ付テハ、御意見ノ通りニヤル積リデアリマス

○木暮委員長 只今議題ニナッテ居リマス會計検査院法中改正法律案、日本銀行金買入法中改正法律案、昭和十二年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案、神戸商業大學移轉改築費ニ充用シタル金額ノ補填ニ關スル法律案、以上四案ノ質疑ハ是デ終了致シマシタ、仍テ先ヅ昭和十二年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案、之ヲ議題ニ致シマシテ討論ニ入リマス

○佐藤委員 昭和十二年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲五千二百二十萬圓ノ公債追加發行ニ關スル法律案デアリマスガ、御承知ノヤウニ追加豫算ハ審議最中ニナッテ居ルノデアリマス、此追加豫算ハ是非國策、所謂國務ヲ遂行シマスル上ニ於テハ、必要ナル金額デアルト私共ハ存ジテ居リマス、サウ致シマスレバ其財源ト致シマシテ、是等ノ金額ハ必要缺クベカラザルモノデアアル筈デアリマス、私ハ政府ノ此案ニ賛意ヲ表スル次第デアリマス

○松山委員 私モ之ニ賛成ヲ致シマス

○三鬼委員 原案ニ賛成致シマス

○塚本委員 私ハ是ハ豫算組替返上ヲ致シマシタ立前ト同様ナ意味ニ於キマシテ反對致シマス

○木暮委員長 討論ハ終結致シマシタ、採決致シマス、反對ノ方ノ舉手ヲ求メマス、

〔反對者舉手〕

○木暮委員長 賛成ノ方ノ舉手ヲ求メマス

〔賛成者舉手〕

○木暮委員長 賛成者多數、大多數ヲ以テ政府原案通り本案ハ可決確定致シマシタ

——次ニ會計検査院法中改正法律案、日本銀行金買入法中改正法律案、神戸商業大學移轉改築費ニ充用シタル金額ノ補填ニ關スル法律案、右三案ヲ一括シテ採決ニ付スルコトニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○木暮委員長 ソレデハ討論ニ入リマス——尾崎君

○尾崎委員 私ハ會計検査院法ノ改正法律案ニ賛成致シマス、元來會計検査院ガ今日マデ三部制ヲ執ッテ居ルト云フコトハ、時代ノ進運ニ逆行スル譯デアリマシテ、元々四部制デアリマシタ所ノ會計検査院ガ、其後ノ財政膨脹ト國家多事ノ場合ニ於テ、舊態依然トシテ、十分憲法上ノ職責ヲ盡シ得

イト云フコトハ、國家ノ爲ニ洵ニ遺憾ニナ堪ヘナイノデアリマス、私共ハ寧ロ進ンデ此實地検査ニ付テモ、相當豫算ヲ増額シマシテ、検査院ノ活動ニ依ッテ年々起ル所ノ決算上ノ不當不法ノ支出ノ減少スルヤウ、検査院ノモット〳〵積極的ノ活動ヲ要望シテ居ル者デアリマス、隨テ今回ノ改正ハ當然デアリマシテ、賛成ヲ表スル次第デアリマス

○木暮委員長 佐藤君、三案ニ付キマシテノ民政黨代表ノ御意見ヲ伺ヒマス

○佐藤委員 私、民政黨ヲ代表シマシテ、三案ニ付キマシテ賛意ヲ表シタイト思ヒマス、只今ノ會計検査院法中改正法律案ハ、尾崎君モ既ニ述ベラレマシタ通り、本法ノ制定當時ト今日ニ於キマシテハ、國家ノ歳出竝ニ其地域ガ非常ニ擴大シテ居ルコトハ、申上ゲル迄モナイノデアリマス、隨テ以前通りノ官制ヲ以テ検査ヲ十分ニヤラウト云フコトノ到底不十分タルヲ免カレヌコトハ、申上ゲル迄モナイト思ヒマス、隨テ今回ノ御改正ハ當然ノコトデアルト存ジマシテ、本案ニ賛意ヲ表シマス、尙ホ日本銀行金買入法中改正法律案ハ、既ニ此資金ガ僅ニ二千萬圓内外シカ餘剩ガナイト云フ先日ノ御話デアッタノデアリマシテ、即チ金ノ

買入ヲ繼續シテ行キマス以上、ドウシテモ其資金が必要ナコトハ申上ゲルマデモナイコトデアリマス、尙ホ之ニ二億圓ヲ加ヘテ二億圓ト、其第四條ノ第二項ヲ改ムルト云フコトハ、適當ノ處置デアルト考ヘマシテ、之ニ贊意ヲ表シマス、神戸商業大學移轉改築費ニ充用シタル金額百三十二萬餘圓、本年度七十萬圓カト存ジマスルガ、之ヲ一般會計ニ繰入レルト云フコトモ、是亦當然ノ處置ナリト存ジマシテ、本案ニ贊成致ス次第デアリマス

○木暮委員長 片山君
○片山委員 私ハ長々シク理由ヲ述ベルコトヲ省略シマシテ、只今議題トナッテ居リマス三案トモ、是ハ相當理由アルモノト認メマシテ贊成ヲ致スノデアリマス

○三鬼委員 只今ノ三案ニ付テハ、必要ノ上御提案ニナッタモノト思ヒマシテ贊成ヲ致シマス、尙ホ贊成ノ理由ハ既ニ盡キテ居リマスカラ、私カラ重ネテ申述ベルコトヲ控ヘマス

○木暮委員長 塚本君
○塚本委員 此三案ハ何レモ當然爲スベキ必要ニ迫マラレテ居ルモノト認メマシテ贊成致シマス

○木暮委員長 討論ハ終結致シマシタ、採決ニ入りマス、只今ノ三案ニ贊成ノ方ノ舉手ヲ願ヒマス

〔贊成者舉手〕

○木暮委員長 滿場一致デゴザイマス、只今議題ニナリマシタ會計検査院法中改正法律案、日本銀行金買入法中改正法律案、神戸商業大學移轉改築費ニ充用シタル金額ノ補填ニ關スル法律案、右三案ハ政府原案通り滿場一致可決確定致シマシタ(拍手)本日ハ是デ散會致シマシテ、明日午後一時カラ委員會ヲ開キ、直ニ殘餘ノ議案ニ付キマシテ色々御懇談ヲ致シタイト思ヒマスカラ、各派ノ理事ノ方ハ委員ノ方ニ御出席下サルヤウニ、御通知願フコトニ致シタイト思ヒマス、本日ハ是デ散會致シマス

午後四時二十三分散會